一回ノ談会ヲ除ク隆期ニ及シ不帰切迄ニ於テ十四開会ヲ報告ス。

記

一、参会者所属会社工場

芝浦製作所鶴見工場職工	約二百名
東京電気川崎工場職工	約五十名
東京瓦斯電気職工	約五十名
森永製菓株式会社職工	約二十五名(内女四名)
鶴見ヒュームコンクリート会社職工	約十名
其他職工自由労働者	約三十名

二、開会ノ辞　司会者　千田倍新

三、従連報告　伊藤高　小坂英俊

不景気来タ――解雇――失業――来タ労働者無産階級ノ頭上ニ降リ掛ル累苦ノ不安ハ一体誰カ救済シテ呉ルノカ否何人カ救済シテクレルカ俺達ハ資本主義社会組織ノ下ニ甘ンジテ居ル間ハ決シテ此ノ不安ヲ去ル事ハ出来ヌ。現在ノ社会階級ニ依リ搾取サレテ居ル俺達ハ俺達自身ノ防衛ノ方法ヲ講ズル必要ガアル此ノ意味ニ於テ俺達ハ工場ニ働ク者ガ一時ノ問題ニ依リ結束スル事ヲ脱退シテ仲間ノ志ノ共同動作ノ企図ヲ見ルカ如キ工場代表者会議ヲ起シ本会ヲ組織シ並ニ単ナル労働者ノ団体ノ会ヲ作リ大衆ノ開ト立ニ目的ヲ達シ以テ其ノ目的ヲ貫徹シ以テ主義的ニ共同闘争ヲ為シ斯ル目的ノ為ニ組織ノ会ヲ取扱フテ階級的ニ団結シ不景気会ノ労働者カ互ニ提携シテ資本家ノ手ニ依ル搾取ヨリ免レ以テ俺達ハ俺達ノ生活ノ安定ヲ実現スルナリ。

四、決議事

加盟(?)ノ件　組合ノ設立下ヨリ発起ノ件